埼玉しごとセンター 令和6年度の実績

埼玉県と埼玉労働局が、一体的に就職支援サービスを提供している埼玉しごとセンターの令和6年度の実績がまとまりました。

●令和6年度実績

- ・ 利用者数は延べ41,743人に、新規求職申込件数*¹は3,662件となりました。
- ・ 紹介就職者数*²は708人となり、センターでの支援を受けた後、自ら求人に応募する等により就職に至った方を含めた就職確認数は2,763人となりました。
- ・ 利用者の98.9%がセンターのサービスに「満足」と回答しています。
- ・ 「利用者満足度」は事業計画目標を上回りました。一方、その他の4つの指標の実績は、雇用情勢の改善や就活エージェント等の民間事業者によるサービスが増加した影響などにより、目標・前年度実績ともに下回りました。

【令和6年度の事業計画目標と実績】

項目	令和6年度		＜参考＞ 令和5年度 実績
	事業計画目標	実績	
延べ利用者数	54,650人	41,743人	48,778人
新規求職申込件数* ¹	4,300件	3,662件	3,780件
紹介就職者数* ²	873人	708人	857人
就職確認数	4,450人	2,763人	3,439人
利用者満足度	95.0%	98.9%	99.4%

※1 新規求職申込件数：年度内に新たに受け付けた求職申し込みの件数

※2 紹介就職者数：求職者が紹介により就職したことを年度内に確認した件数

●令和7年度の主な取組

① キャリアコンサルティング機能の強化

労働力人口の減少などにより企業の人手不足感が高まる中、様々な態様の求職者に対し、各々のニーズに応じた就職支援や適職分野を拡大するための異業種・異職種への就職（キャリアチェンジ）支援を行っていくため、労働局及び県のコーナー、窓口におけるキャリアコンサルティング機能を強化します。

② オンラインの一層の推進

オンラインなど来所を必要としない就職支援サービスを拡充して実施します。

③ 就職氷河期世代等の就職支援

正社員を目指して就職活動を行う方などを対象に、労働局のミドル世代支援コーナーと県の就職氷河期コーナーが連携し、就職相談から職業紹介までをワンストップで実施します。

（参考） 埼玉しごとセンターの概要

ハローワーク特区を活用してハローワークと県のサービスを一体化し、相談から就職まで切れ目ない支援を行う就業支援施設として平成24年10月29日に開設しました。平成28年の関連法の改正により、現在は県と埼玉労働局による一体的実施施設へ移行しています。

若者、女性、中高年など利用者のニーズに合わせて、就職の相談から職業相談・紹介まで、きめ細かいワンストップ支援のサービスを提供し、円滑な就職につなげています。

JR武蔵浦和駅から徒歩3分のアクセスの良い駅前ビルにあり、平日（祝祭日・年末年始を除く）10時～19時まで利用可能です。

「マザーズコーナー」には授乳室やキッズスペースがあり、子供連れでも安心して仕事探しに関する相談ができます。

【施設所在地】

さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー3階

Tel 048-826-5601（代表）

【ホームページ】 <https://hwus.jp/>